

昔から、「一月、行ってしまおう。二月、逃げてしまおう。三月、去ってしまおう。」などと  
言われていて、三学期はいつもより月日が過  
ぎるのが、早く感じられるようです。

さて、逃げていった二月は、何日ありまし  
たか。そう、二十八日でした。高学年の人  
は知っていると思いますが、二月は三十日や  
三十一日あるのではなくて、二十八日や二十  
九日の年があるのです。 「閏」という字が  
あります。「うるう」と読みます。「もんが  
まえに王様の王」。中国でうるう年のうるう  
の日には、王様が門の中に閉じこもり、仕事  
をしなかったから「閏」の字ができたとか、  
昔は「もんがまえに玉」と書いていて、門の  
中に宝物があふれて、家が潤うというので、  
うるう↓うるう⇓増える・余るということ  
になり、うるうは、一日増えた二十九日を指  
すようになったという訳です。

うるう年は四年に一回やって来るので、大  
人でもうるう年とオリンピックの年は重なる  
と思っている人がいるようです。だいたい合  
つてはいますが、正解ではありません。

そもそも、「夏のオリンピック」なんて呼  
んでいますが、正式には「第○回オリンピ  
アード競技大会」と言うそうです。二〇二〇年  
(コロナのために実際は二〇二一年)、日本  
で行われたオリンピック競技大会は第二十  
二回。四年後の二〇二四年にはフランスのパ  
リで、そのまた四年後の二〇二八年にはアメ

リカのロサンゼルスで、二〇三二年にはオー  
ストラリアのブリスベンで行われることが決  
まっています。

冬のオリンピックの正式な名前は、「オリ  
ンピック冬季競技大会」と言うそうで、何や  
ら、ややこしいですね。近頃行われたオリ  
ンピック冬季競技大会は、二〇二二年に中国の  
北京で行われました。次は四年後、二〇二六  
年にイタリアで行われるのが決まっています。  
つまり、夏に行われる「オリンピックアード競  
技大会」と、うるう年が重なっている訳で、  
二〇九六年までは四年に一回うるう年がある  
ので、オリンピック(いや、オリンピックアード  
競技会)と重なりそうです。ところが、二一  
〇〇年はそうはいきません。実は、うるう年  
は、①「西暦が四で割り切れる(整数になる)  
年」②「西暦が百で割り切れて、四百で割り  
切れない年は、平年とする。」という決まり  
があります。二一〇〇年は、四で割り切れま  
すが、百で割り切れて、四百では割り切れま  
せん。だから、平年ということになります。  
二二〇〇年も二三〇〇年も平年ということに  
なり、オリンピックと重ならないということ  
になります。では、二四〇〇年はどうでしょ  
うか。うるう年か平年か、高学年の方は考え  
てみてください。



現在世界各国で使っているカレンダーは、

「太陽暦」と言って、地球が太陽の周りを回  
る日数をもとにしたカレンダーです。一年を  
365日としています。地球が太陽を一周する  
のにかかる日数は、365日と5時間48分46秒。  
四年ごとに二月を29日にして一日増やし、  
一年を366日にすることで、この端数を調整し  
ている訳なのです。

地球の自転の時間(天文時間)は、潮の満  
ち引きや大気の影響で、24時間ピッタリでは  
ありません。原子時計という正確無比な時計  
とのずれを解消するために、これまで「うる  
う秒」というものを設け、一日を1秒長くし  
て調整する日を作っていました。ところが、  
二〇二二年十一月十八日、国際度量衡局が、  
コンピュータの誤作動防止のため、二〇三五  
年までにうるう秒を廃止することに決めた  
と、新聞に出ていました。この間に、天文時間と  
原子時計の時間の差を埋めていく方法を考え  
るのだそうです。さて、どうなるのでしょうか。

楽しいことは短く感じ、嫌なことは長く感  
じませんか。去年も今年もうるう年ではあり  
ませんが、学校生活は、短かったですか、  
長かったですか。泣いても笑っても三学  
期の登校はあと十日。六年生は十一日。

それぞれの人が進級したり、進学したりし  
て、別れ別れになる人たちがいます。残され  
た時間、締めくくりをしつかりとして、三学  
期を終えるように頼みます。

(立教小学校校長 田代 正行)